

令和2年4月22日

保護者 様

大津市唐崎小学校  
校長 木村 圭司

**新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休校延長に伴う児童の臨時預かりについて  
(補足)**

本日配布させていただいた「新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休校延長に伴う児童の臨時預かりについて (お知らせ)」について、本校より下記の通り補足します。臨時預かりについては、これまでよりもさらに厳しい状況下での対応となりますため、十分ご留意の上、やむを得ない場合のみの申込に留めてください。

記

・国内及び県内での新型コロナウイルス感染症の状況が厳しさを増しています。本校においても、職員の出勤人数を減らすように努めます。そのため、これまでよりも少数での巡回による見守り対応となります。

・これまでの臨時預かりにおいても、できる限り三密（密閉、密集、密接）防止に努めているところです。児童においては、他児童や教師との関わりよりも、感染防止の観点を優先した環境設定や対応となります。

低学年という発達段階の児童においては、他児童との距離をとるように声をかけています。しかしながら、つい近くに寄り、関わりを持ってしまう場面があるのが現状です。

・自習が基本となります。学習内容は、各学年より配布します休校中の課題を参考に自宅から学習課題や、本等を持参させてください。また、預かり日においては、事前に自習課題を家庭で確認し、「休校中の児童臨時預かり連絡表」に記入の上、児童に持参させてください。課題については、45分間の「自習課題①②」、90分間の「夢中タイムにすること」において、取り組みが持続できる課題の量の準備をお願いします。現在（4月中旬まで）の預かりでは、どうしても時間をもてあまして退屈にすごしている様子が見られます。なお、本校の教員が学習指導を行うことはありません。

・期間、時間（午前8時から午後3時30分まで）については、その範囲の短縮に積極的に努めていただくようお願いします。

・期間内においても、今後の流行状況により、児童の臨時預かりにかかる対応が変わることが十分に考えられます。